

DRAMATIC BMW その作りにはドラマがある!

BMW M3セダン/630iエナジーコンプリート EVO63.1/アルピナD3ビターボ リムジン

AUDI EXCLUSIVE アウディエクスクルーシブ

アウディS1スポーツバック/RS5アバント/A6アバント
A5スポーツバック/A4セダン/S3セダン/TT Sクーペ

Mercedes-Benz SEDUCTION 誘惑のメルセデス

メルセデス・ベンツE400カブリオレ/S63AMGクーペ
GLA180カールソンX156 GS20/C200アバンギャルド

EXCITING WHEELS for EURO eS4ピックアップによる 厳選5モデル

ES4

エスフォー
EUROMOTIVE MAGAZINE

64

2016 SEPTEMBER

刺激的でセンス溢れる
ユーロスタイルを提案します

FORGED WHEEL PRIORITY
話題のブランド BC FORGEDを訪ねる

STEERING INNOVATION
ステアリングの新機軸

LAMBORGHINI HURACAN LP610-4

[TOP ISSUE]

SUPER SPORT & PREMIUM EV 色気香るスーパースポーツ & プレミアムEV

ランボルギーニ・ウラカンLP610-4/フェラーリ488GTB
マセラティ・クワトロポルテGTS/ボルシェ911GT3/テスラ・モデルS

GEIBUN MOOK
GEIBUN MOOKS 2016年9月号発行

HYPERFORGED

For The Ultimate Performance and Superior Style

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.

Nothing is compromised in the making of these high quality wheels and it shows.

Travel in style with HYPERFORGED.



HYPERFORGED - HF-LC5*
Disk finish: Brushed Light Bronze Anodized
Rim outer finish: High Polish Rim inner finish: Black Anodized
F: 9.5Jx21 Semi-Concave R: 11.0Jx21 Deep Concave
Conti SportContact 5P F: 255/30/21 R: 295/25/21 AUDI S6
Special thanks to: EC.SPEC www.ec-spec.jp

▶ HF-LC5 CONCAVE SERIES



19" 22" 21" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-C5.2 CONCAVE SERIES



22" 21" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-C7 CONCAVE SERIES



19" 22" 21" 22" 21" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-C10 CONCAVE SERIES



19" 22" 21" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-24-S



19" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-27-S



22" 21" ▶ The Rim Step

▶ HF-25-S



19" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-105R



19" 22" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-108R



19" 22" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-109R



19" 22" ▶ The Rim Reverse

▶ HF-213R



22" 24" ▶ The Rim Reverse

HYPERFORGED

www.hyperfordedwheels.com

TEL 072-256-6664

FAX 072-256-6444



Hyperな足元がパフォーマンスを魅せる!

GTBといえば、約40年前にフェラーリ初のミッドシップV8モデルとして登場した308GTBが、スーパーカー世代にとっては思い出深いモデルだ。“ピッコロ・フェラーリ”とも呼ばれ、あのディーノの後継としてデビュー。ピニンファリーナ在籍時のレオナルド・フィオラバンティが設計したもので、横置きミッドシップレイアウトを活かした美しさと速さを融合するデザインが特長だ。そんな308GTBの血統を受け継ぐ最新のフェラーリが、ここで紹介する488GTBなのだ。

2009年登場の458イタリアをベースにしているけど、最大の違いはNAエンジンからターボエンジンへの変更。458イタリアに比べて600ccほどコンパクトなんだけど、最高出力は100ps以上アップ。さらに搭載位置を低く

することで、最高速330km/h、0-100km/hがわずか3.0秒というポテンシャルを持っている。計算されたエアロダイナミクスもその高い性能の一端を担う。スプリッターにより2分割したサイドのエアインテークや、可変フラップを備え空気抵抗を増やさずダウンフォースを稼ぐプロウ・スポイラーなど、随所にアップデートが見える。

そんな488GTBにお目にかかれるってことで、滋賀のオフィス・アズに向かった。「注文から10か月で、やっとデリバリーされました。うちでは、オーダーした外装に合わせ、足りない部分をプラスしています。スプリッターやアンダーダアカバーなどのオーダーしたカーボンに合わせ、注目度が急上昇中のカプリスト製のフロントスプリッターとミラーキャップを装着しました。カプリストは、エキ

ゾーストメーカーとしても注目ですが、ドライカーボンパーツの高いフィッティング性能はなかなかですね」(オフィス・アズの西川代表)。

オーナーが以前乗っていた458同様、ホイールにはハイパーフォージド製をマウント。「以前乗っていたこともあって、オーナーが絶大な信頼を置いているホイールブランド。そこで、指名したのが最新のLC5でした」。ブラッシュドアナダイズドブラックのディスクは、鍛造ならではの素材感をアピール。ブレーキシステムとのキワキワのマッチングも絶妙で、488GTBの高いポテンシャルを見た目と機能性でも強力にアシストするものに仕上がっていた。近くノビテック製のリアリップを装着する予定とのことで、今後の仕上がりに注目していきたい。

SPECIFICATIONS

FERRARI 488 GTB

WHEEL HYPER FORGED>>
LC5 F:21×9.5 R:22×12
Finish:Brushed Anodized Black Disk/
Anodized Gloss Black Rim
TIRE CONTINENTAL>>
SportContact 6
F:255/30ZR21 R:335/25ZR22
EXTERIOR Capristo>>
Front Splitter/Mirror Cap



エアロダイナミクス効率で、フェラーリ歴代モデルで新記録となる1.67を実現。ベースブリード・サイドインテーク、プロウ・スポイラーが目目を惹く。

Super Sport | [TOP ISSUE] SUPER SPORT & PREMIUM EV

FERRARI 488 GTB

“ピッコロ・フェラーリ”の進化形!

CALL>>Office Az [0749]42-7568 <http://www.office-az.com/>
PHOTO>>DAISUKE HAKOZAKI(箱崎大輔)
TEXT>>AKIRA OKAMOTO(岡本晃/OFFICE AHEAD)



1 フロントの大きな開口部には、カプリスト製のフロントスプリッターを装着。オプションで装着したパーツと合わせたドライカーボンが刺激的な顔をつくる。2 ハイパーフォージド LC5 をマウント。ブラッシュドアナダイズドブラックのディスクが削り出しならではの質感をアピール。キャリパーとのコントラストも美しい。3 スプリッターにより2分割したエアインテークやアンダーダアカバーに装着したカーボンファイバーと合わせ、カプリストのミラーキャップを装着する。4 458 イタリアに対し、488GTBではディフューザーの高さを確保するため、エグゾースト・テールパイプをセンター寄りから出すレイアウトに変更している。



[TOP ISSUE] SUPER SPORT & PREMIUM EV

FERRARI 488 GTB



5 フェラーリ史上最強のミッドシップV8エンジン。排気量3902cc＋ターボで、最高出力492kW/最大トルク760Nm、0-100km/hを3.0秒というパフォーマンスを誇る。6 インテリアのレザーやステッチ、カーペットにいたるまで、オーダーメイドが可能。マルチファンクション・ステアリングや、コントロール・スイッチ・ブリッジなど、クラシック・フェラーリの要素が織り込まれている。



AIRMTCサスペンションで 上質オーラを纏う MERCEDES-BENZ C200 AVANTGARDE

美的ボディは重要なモディファイメニュー

“ベビー S クラス” とも呼ばれる W205 C クラス。全幅は 1.8m 超、全長も先代より 75mm（アバンギャルドの場合）伸び、スタイリングを含め、その評価は高い C クラスだけど、モディファイのベースとなると、その盛り上がりはイマイチ。なによりパーツのバリエが BMW やアウディとかに比べると少ないというのが理由。ならば！ってことで、そんな素材に果敢にチャレンジしたのが兵庫・メイカーズの西尾卓真サン。「メイカーズといえば、BMW、アウディ、VW のイメージが強いですね。だからこそ、モディファイではあまり手がけないベンツがいいと思って…」。

ベースとなったのは、C200 アバンギャルド。そこに上級グレードのみに標準装備される AIRMTC サスペンション（純正エアサス）をプラスした「AMG ライン」をあえてセレクト。で、メイカーズはその純正エアサスをそのまま使って、このスタイリングをつくってしまったというわけ。

OWNER>> 西尾卓真サン
CALL>>macars（メイカーズ）[072]252-3929 <http://macars.net>
macars plus（メイカーズプラス）[079]252-3801 <http://macars-plus.net>
PHOTO>>DAISUKE HAKOZAKI（箱崎大輔）
TEXT>>AKIRA OKAMOTO（岡本 晃・オフィシアヘッド）

決してヘビーなモディファイではないんだけど、ホイール＆タイヤのセレクトの妙が冴え渡っているのがわかるかな？ マウントしたホイールは、ハイパーフォーjord LC5（F:20×9.0J R:20.0J×10.0J）に、F:245/30 R:285/25 というタイヤを太履きでセット。1 度 40 分というナチュラルキャンバーにより仕立てることで生まれるフェンダーとのクリアランスが、高級感をさらに増幅している。

それにしても、適度なロワードと C63 純正グリルの加工装着だけで、なぜこれだけ魅せられるのかと疑問に思った人も多いはず。その秘密が、こぼれるようなボディの美しさだ。メイカーズの姉妹店「メイカーズプラス」で行ったセラミックプロ 9H の鏡面仕上げにより、C200 が本来持っている微細なボディラインを際立たせているというわけ。「ボディコーティングもモディファイのひとつです。そんなパッケージも用意しているので、ぜひチェックしてみてください」。



AMGラインに装備されたエアサスペンションをそのまま使用。コンフォートモードに対し、「Sport+」モードをセレクトにより-45mmロワードさせた状態。



メイカーズが得意な太履きマッチング（フロントに9.0J：245/30、リアに10.0J:285/25）。1度40分というナチュラルキャンバーが上質なスタイルに仕立てる。



フロントグリルにはC63純正を加工してセット。メイカーズプラスが行うセラミックプロ 9Hの鏡面仕上げにより、ボディ形状のディテールが浮かんでくる。



本革シートは乗り降りの際につくキズが気になる。ならば、メイカーズプラスで行うヤワラレザーコーティングがオススメ。手垢がついても水拭きで簡単に拭き取れる。



ハイパーフォーjordのLC5（F：20×9.0J R:20.0J×10.0J）。ブラッシュドブラッククリアグロスディスク/ガンメタアナライズドリムをセレクト。M4カラーに塗装したキャリバーとのクリアランスも必見。



SPECIFICATIONS / MERCEDES-BENZ C200 AVANTGARDE
WHEEL HYPER FORGED >> HF-LC5 F:20×9.0J R:20×10.0J Finish:Brushed Black Clear Gloss
TIRE MICHELIN >> Pilot Super Sport F:245/30R20 R:285/25R20
EXTERIOR MERCEDES-BENZ >> C63AMG Grille, Red Painted Brake Caliper, Window Moldings Black-out